



## 第一礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師  
ブレイズリード：郭永東牧師

前奏 奏 5 4 0 会衆  
頌栄 会衆  
主の祈り

ブレイズ 「御腕に抱いて」 会衆  
「永遠にあなたと」

聖書朗読 サムエル記上 18:1~16 司会  
(旧約聖書 p 458)

祈禱 司会  
賛美 会衆  
メッセージ 「ベスト・フレンド」 牧師

祈禱 牧師  
賛美 会衆  
献金

報告 司会  
頌栄 新生 6 7 2 b  
祈禱 牧師



## 第二礼拝次第

メッセージ：郭永東牧師

聖書：ヨシヤ記 1:1~9 (旧約 p340)

メッセージ：「新しい出発」

ブレイズ：「主イエス様はぶどうの木」  
「賛美のとき」

賛美：新生 6 新生 7 3



## ファミリー礼拝

司会：渡真利千佳子姉

聖書：マルコ 3:31~35

メッセージ：「ここにわたしの家族がいる」

### <巻頭言>

「新年を、期待して」

牧師 渡真利彦文

イエス様が語られたぶどうの木に関するみ言葉の約束は、わたしたち教会の5か年計画のみ言葉です。「わたしはぶどうの木、わたしの父は農夫です。」「あなたがたはその枝です。」「あなたがたが出かけて行って実を結び、その実が残るように・・・」(ヨハネ 15:1, 5, 16)

植物は大地の奥深く確実に根を張り、収穫の時に向かっています。「ユダの家の中で難を免れ、残った者たちは再び根を下ろし、上には実を結ぶ」(イザヤ書 37:31)。人生捨てたものではありません。忍耐して実がなる時を待ち、歯を食いしばって進み続けるなら、やがて収穫の時を迎えます。それは神様が定めた植物界の法則であり、わたしたちの人生に対する神の約束です。

わたしたちがイエス様に出会い、選ばれたのは、ぶどうの木の枝として実を实らせるためでした。それにしてもいまだ実が少ないと感じる方もあるでしょうが、あきらめてはいけません。時が来れば収穫の時期を迎えるでしょう。

祈っても応えられないとあきらめていたことが、今年、かなえられるかもしれません。変わらないと思っていた自分が、突如として変化し、成長し始めるかもしれません。キリストの香りを放ち、豊かな実を实らせるその時まで、主はわたしたちの人生に触れ、介入してくださいます。ですから、新年を、期待して歩んでいこうではありませんか。